

2021

インベスコ グローバル・ソブリン・アセット・ マネジメント・スタディ

This study is not intended for members of the public or retail investors. Full audience information is available on the next page.





テーマ3

地政学的リスクは残るとみるも、 新型コロナウイルスの収束と共に 中国への投資を再開



新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、ソブリン投資家は安全資産への逃避として北米への配分を増加。しかし、その後、中国への関心の高まりからアジア新興国に投資を再開



2019年の調査以降、中国への注目が高まっており、多くのソブリン投資家が中国を魅力的な超過収益の源泉と捉えていると述べる



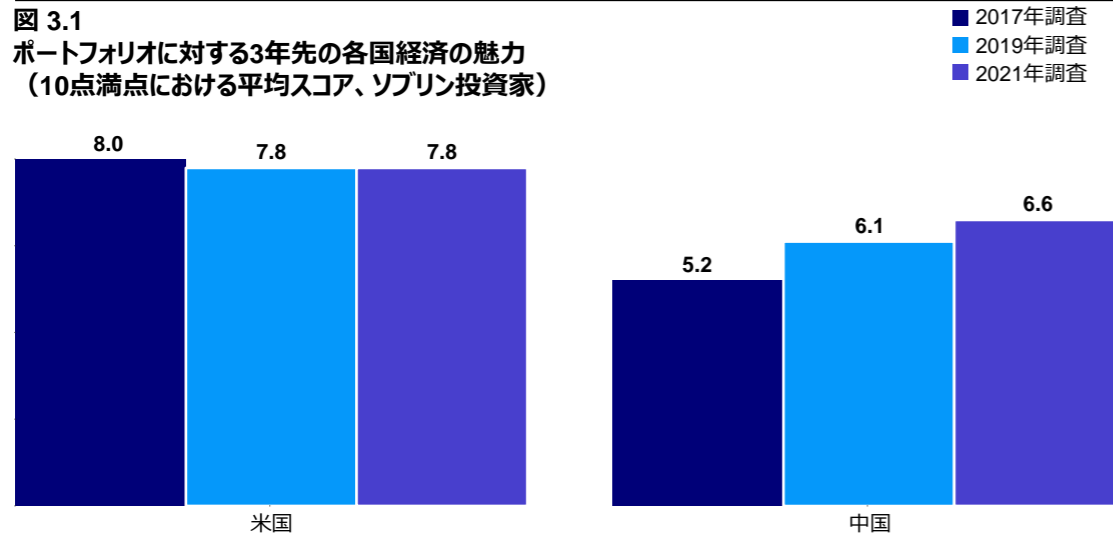
一方で、政治的緊張の高まりは投資の障壁と見なされており、米中間の緊張により欧米ソブリン投資家は中国への配分を控える



新型コロナウイルスの感染の抑制とともに、高まり続ける中国の魅力

中国、台湾、韓国などのアジアの新興諸国は、新型コロナウイルスの感染拡大に迅速に対応し、経済は急回復しました。それらの国々では素早い閉鎖の実施と厳格な自己隔離とともに、マスク着用と追跡調査が実施されたため、ウイルスの封じ込めに比較的うまく対応し、経済は回復し始めました。2021年になり、ワクチン接種が始まり、そのペースや成功の度合いはさまざまですが、ソブリン投資家はアジア太平洋の新興諸国、特に中国に注目しました。

図 3.1
ポートフォリオに対する3年先の各国経済の魅力
(10点満点における平均スコア、ソブリン投資家)



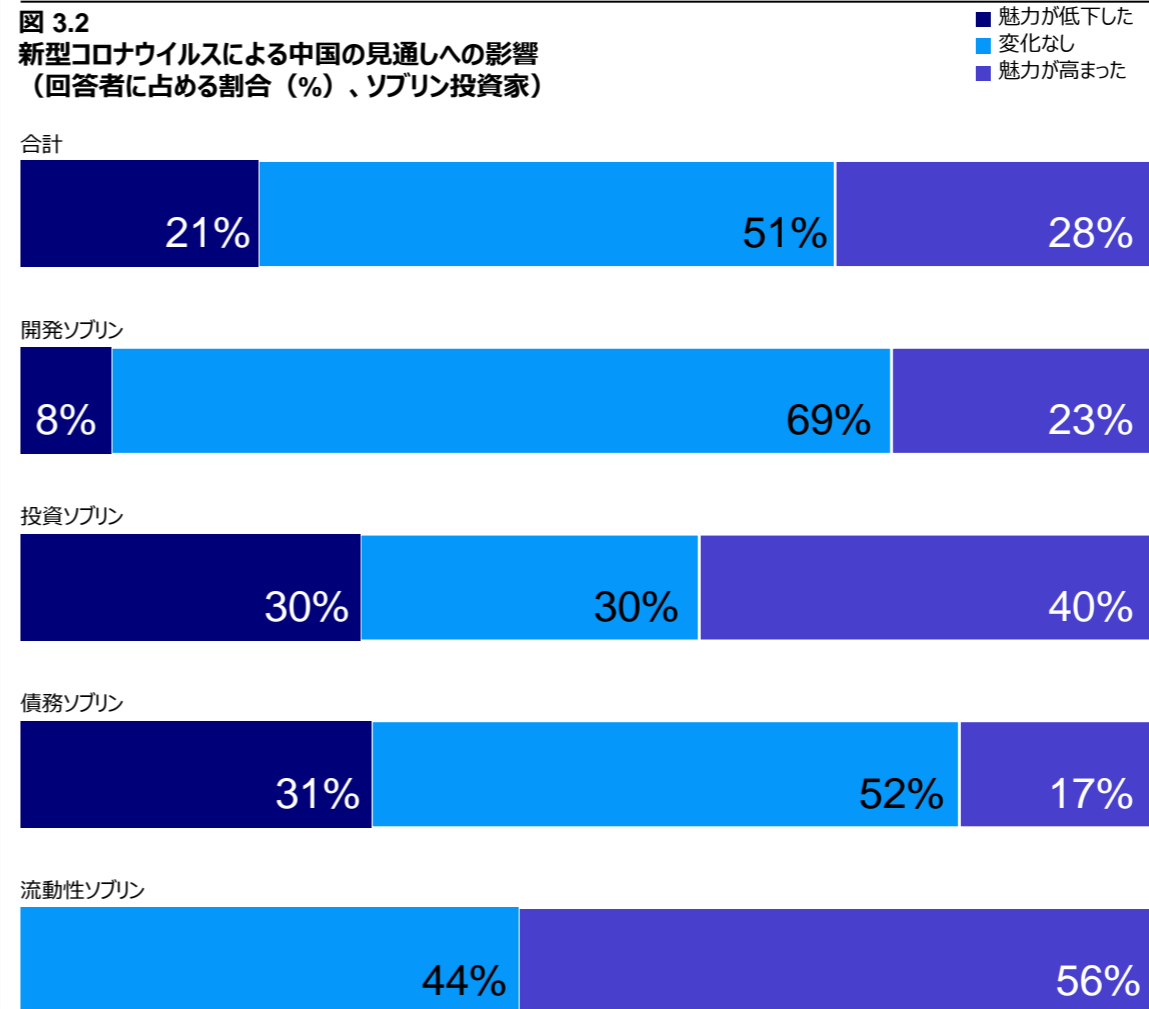
以下の質問について、1～10（10＝高スコア）のスコアで評価してください。
各国経済の見通しを考慮した上での今後3年間の追加投資または新規購入の可能性はどの程度ですか？
回答数：2017年＝58、2019年＝33、2021年＝104。



新型コロナウイルスにより、先進国市場がそれほど強力ではなく、回復力も弱いという弱点が露呈しました。

APACの開発ソブリン

図 3.2
新型コロナウイルスによる中国の見通しへの影響
(回答者に占める割合(%)、ソブリン投資家)

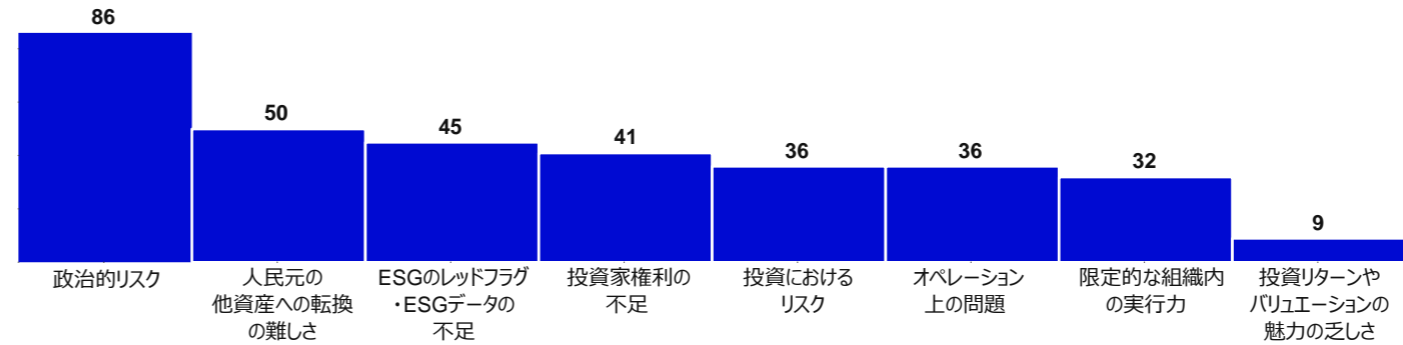


新型コロナウイルスは、中国の見通しにどのような影響を与えていますか？
回答数：61。

政治的リスクは中国投資の最も重大な障害であり、過去2年間で増加している

中国への投資における最大の障害として、政治的リスクがあげられます。ソブリン投資家は、米国との政治的緊張の高まりを重大な障壁として指摘しています。また、米国政権の交代にもかかわらず、両国間の緊張は続いており、資産配分の決定に今後も影響を及ぼす可能性があります。

図 3.3
中国への投資に当たっての障害
(回答者に占める比率 (%)、ソブリン投資家)

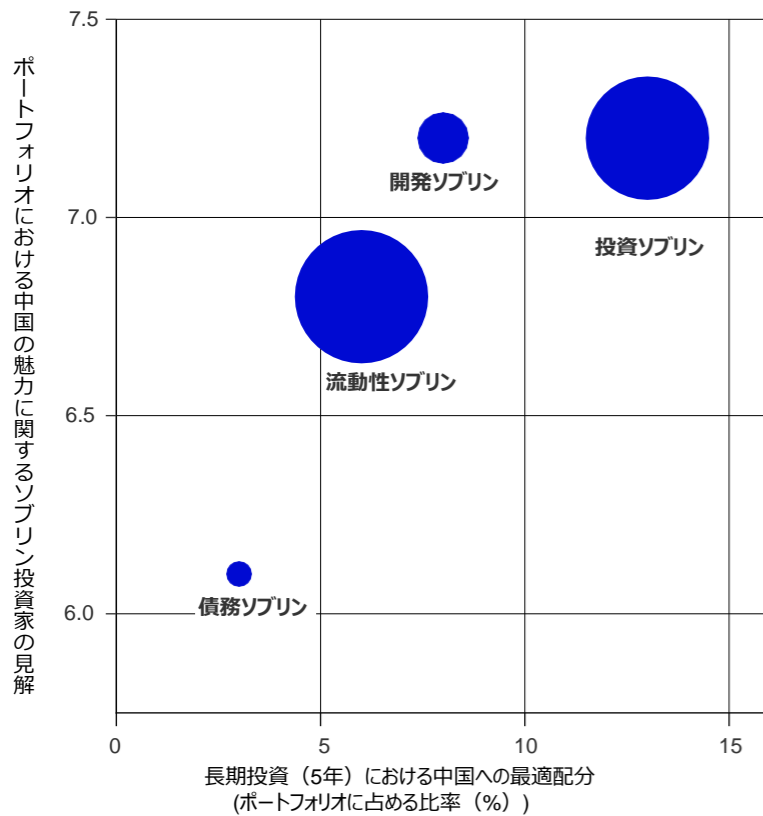


中国への投資に当たっての障害は何ですか？
回答数：22。





図 3.4
中国への投資における最適配分と魅力（ソブリン投資家）

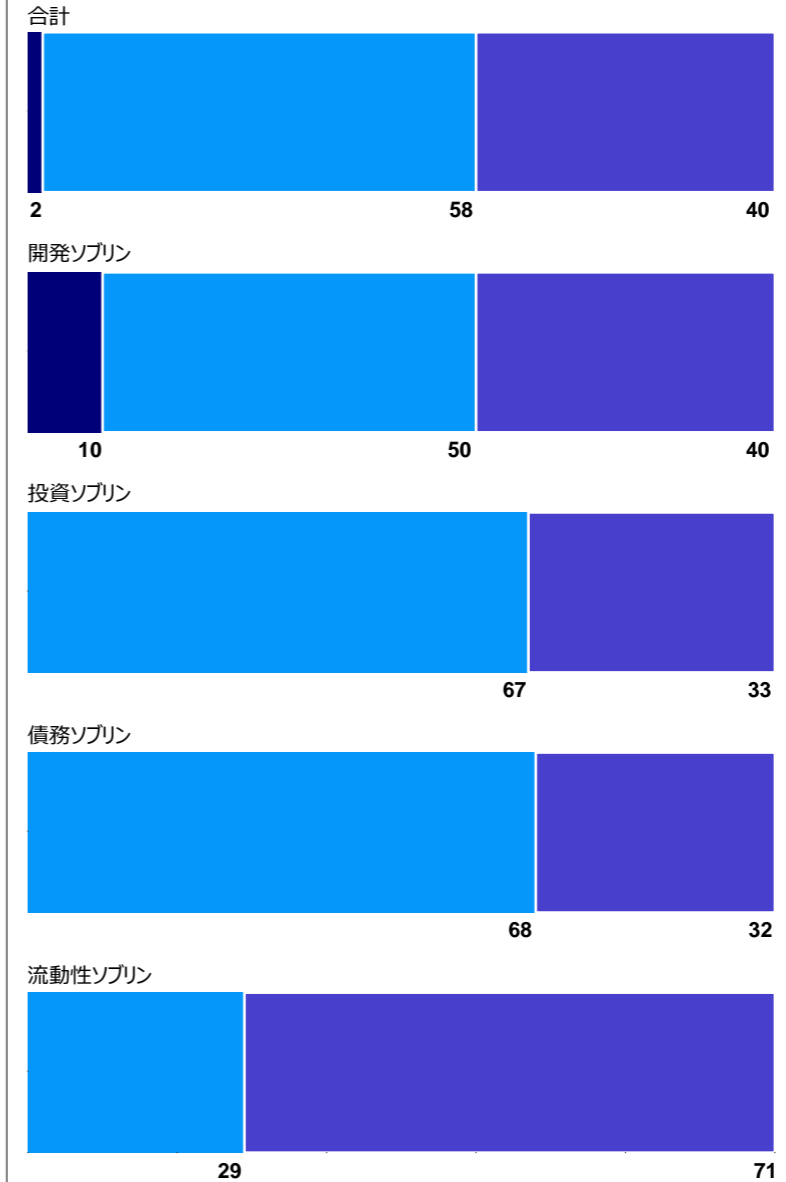


今後3年でのポートフォリオへの追加／新規投資の可能性に対する中国の魅力度を1～10（10＝高スコア）のスコアで評価してください。中国への投資の現状はどうでしょうか？長期（5年）での中国への最適配分はどの程度ですか？
回答数：59。

障害が軽減された場合、投資ソブリンと流動性ソブリンは中国の配分を増やすだろう

投資ソブリンは中国に対して最も強気であり、その配分を増やすことを計画しています。同様に、流動性ソブリンは自身の資産配分における配分目標とは大きな隔たりがあるとしており、投資における課題が解消された場合には中国への資金の流入が大幅に増加すると見込まれます。中国の経済的地位の向上と中国本土の投資収益の潜在的な高さを背景に、中国は今後何年も注目を集めると予想されます。

図 3.5
今後5年の中国への配分について
（回答者に占める比率（%）、ソブリン投資家）



今後5年間で、中国の資産配分はどのように変化したいと思いますか？
回答数：42。



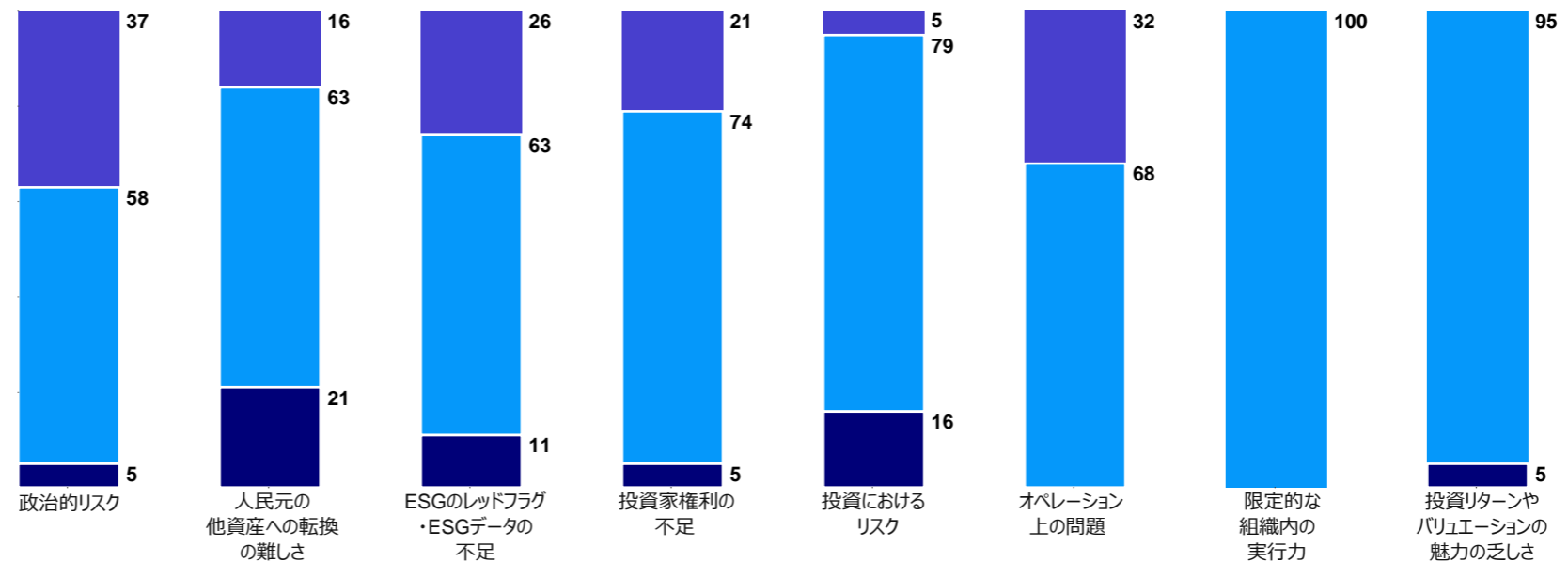


中国のESG投資

ESGの重要性が増す中、データ開示の不十分さや深刻な不祥事（レッドフラグ）の存在が、中国への投資の障害と考えられています。環境問題については中国企業に改善の努力が見られますが、コーポレート・ガバナンスをめぐる透明性の低さが引き続き懸念されています。

図 3.6
過去2年間の中国への投資における障害の変化（回答者に占める比率（%）、ソブリン投資家）

■ 障害が増えた
■ 変化なし
■ 障害が減った



過去2年間で、中国への投資に当たっての障害はどのように変化しましたか？
回答数：19。



中国市場を無視することはできません。現在の地政学的環境にもかかわらず、中国は依然として持続可能なエネルギー、インフラストラクチャー、そして豊富な不動産開発と高級宿泊施設の投資機会における最大の市場です。

北米の債務ソブリン



当資料ご利用上のご注意

当資料は情報提供を目的として、インベスコ・グループのグローバル・マーケット・ストラテジスト・チームが作成した英文資料をインベスコ・アセット・マネジメント株式会社（以下、「弊社」）が抄訳し、編集を行ったものであり、法令に基づく開示書類でも金融商品取引契約の締結の勧誘資料でもありません。抄訳には正確を期していますが、必ずしも完全性を弊社が保証するものではありません。また、抄訳において、原資料の趣旨を必ずしもすべて反映した内容になっていない場合があります。また、当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。当資料に記載されている内容は既に変更されている場合があります、また、予告なく変更される場合があります。当資料には将来の市場の見通し等に関する記述が含まれている場合がありますが、それらは資料作成時における作成者の見解であり、将来の動向や成果を保証するものではありません。また、当資料に示す見解は、インベスコの他の運用チームの見解と異なる場合があります。過去のパフォーマンスや動向は将来の収益や成果を保証するものではありません。弊社の事前の承認なく、当資料の一部または全部を使用、複製、転用、配布等することを禁じます。

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 306 号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

 一般社団法人日本投資顧問業協会